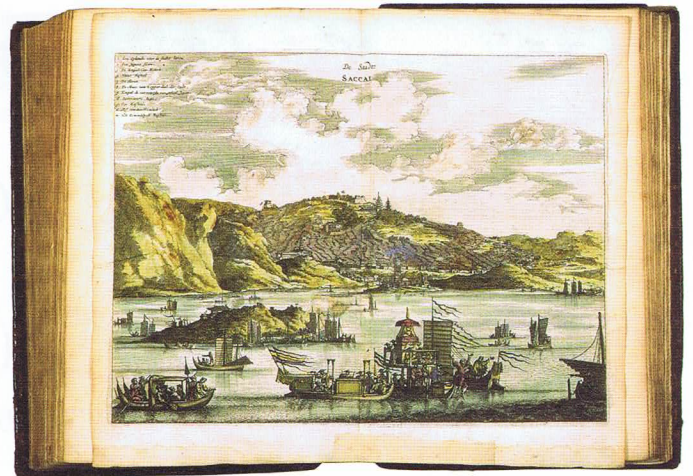


ヨーロッパが憧れたふしぎの国・日本を探訪

ヨーロッパの人々にとって、東の彼方にある日本は、ふしぎの国でした。ペニス生まれで13・14世紀に活躍した冒険家マルコポーロは、黄金の国ジバングとして日本をヨーロッパに紹介し、その富のすばらしさは、多くの人々の心を捉えました。

堺市博物館は東西交流の結果誕生した多くの西洋地図を所蔵しています。中でもヨーロッパ人が堺について表現した作品を中心に総数30点を展示し、西洋が東洋を、そして日本・堺をどのように見ていたかを考えます。

はじめて堺が本格的に登場した地図として著名なテイセラ／オルテリウスの1595年製の「日本図」や1669年にオランダで出版されたモンタヌスが描いた「堺市図」に関する当館学芸員による最新の研究成果をご紹介します。また、当時の日本人々が、当時の西洋・世界をどのように見ていたのかを知ることができる資料を展示いたします。



堺市図 (『モンタヌス日本誌』挿絵1669年) 【当館蔵】



日本図 1595年 【当館蔵】

■主な展示作品

『モンタヌス日本誌』1669年をはじめとする当館蔵の西洋古地図関係作品
異国人物図・江戸時代【当館蔵】
世界図屏風・江戸時代前期【個人蔵】

関連事業

■学芸講座

日時：3月1日(日) 14時～15時30分
博物館ホールで講座の後、展示場で解説します。

講師：当館学芸員
会場：博物館ホール
参加料：無料(但し、企画展の観覧を伴うため入館料は必要)
参加方法：事前申し込み不要。当日直接会場へお越しください。

■展示品解説

日時：1月25日(日) 14時～(30分程度)

講師：当館学芸員
会場：企画展会場
参加料：無料(但し、企画展の観覧を伴うため入館料は必要)
参加方法：事前申し込み不要。当日直接会場へお越しください。

■次回の展覧会

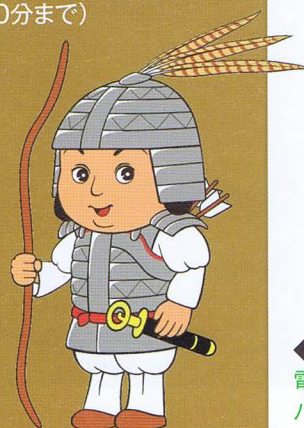
企画展
「タイの古陶磁Ⅲーアユタヤ王朝とミャンマーの優品ー」
平成27年 3月21日(土・祝)～4月19日(日)

- 開館時間 午前9時30分～午後5時15分(入館は午後4時30分まで)
 - 休館日 月曜日(祝・休日の場合は開館)・年末年始
 - 入館料 一般 200円(160円)
高大生 100円(70円)
小中学生 50円(30円)
常設展「堺ー仁徳陵と自由都市ー」と共通料金
- ※()内は20名以上の団体料金
※65歳以上の方、および障害のある方は無料(要証明書)
※堺市内在住・在学の小中学生は無料

堺市博物館

〒590-0802 大阪府堺市堺区百舌鳥夕雲町2丁 大仙公園内
TEL.072 (245) 6201 FAX.072 (245) 6263
E-mail hakugaku@city.sakai.lg.jp
URL http://www.city.sakai.lg.jp/kanko/hakubutsukan

ハロー・ミュージアム(博物館の展覧会などを24時間ご案内) TEL.072(244)9898



堺市博物館公式キャラクター
サカイタケルくん
©YABUUCHI Satoshi



◆交通案内

- 電車 JR阪和線「百舌鳥」駅下車徒歩約6分
- バス 南海高野線「堺東」駅から
南海バス(特40または40系統・
特5または5系統で約10分)、
バス停「堺市博物館前」下車徒歩約4分
- 駐車場 大仙公園仁徳御陵駐車場(仁徳陵東南・有料)